

「外国籍生徒向けに関高生が学習活動」

新聞・中濃版(2016.11.17)

外国籍生徒向けに
関高生が学習指導

美濃加茂

関高校(関市桜ヶ丘)の生徒たちが、美濃加茂市生涯学習センターで、外国籍の小中学生のための学習支援活動を体験し、多文化共生への理解を深めた。

国際的に活躍できる人材を育成する県教委の「スーパーグローバルハイスクール(SGH)指定校としての活動の一環。二年生の有志三人が、美濃加茂国際交流協会が運営する教室にボランティア



スタッフとして参加した。

生徒らは約二時間、中学生を一対一で担当。漢字の書き順や数学の問題の解き方などを丁寧に教え、写真、学校などの話もして交流した。フィリピンから四月に来日したウタザイマーさん(ミ

は「すぐく分かりやすくうれしい」といった。関高の大山万結^{まゆ}さん(モ)は「勉強を教えるのは初めてだったけど、すぐに打ち解けられて楽しかった」と声を弾ませた。

(平井一敏)